

家庭における熱の有効利用促進事業

高断熱窓・ドア

高断熱窓・ドアを設置して
おうち時間を快適に
過ごしませんか？

冷暖房効率も上がるので光熱費
の節約にもなります！

令和4年1月1日から

助成金

(1戸あたり)

最大 **116万円**

助成対象経費の

1/3以内

※申請受付日が令和3年12月31日までの
申請は最大58万円、助成対象経費の1/6以
内となります。



熱利用機器

太陽や地中の熱を有効利用
しませんか？

太陽熱・地中熱は熱利用機器を設置
することによって、ご家庭の給湯又は
空調に利用できます！

**太陽熱利用システム
助成金**

(1戸あたり)

最大 **45万円**

※助成対象経費の1/2以内

**地中熱利用システム
助成金**

(1台あたり)

最大 **150万円**

※助成対象経費の1/2以内

※戸建への設置は1台が上限



申請受付期間：令和4年3月31日(木) 必着

※公社から通知される交付決定日以降に契約、着工を行ってください。

(交付決定日より前に契約、着工を行った場合は助成対象外になりますのでご注意ください。)

予算がなくなり次第終了！ 詳細は裏面をご覧ください

公益財団法人 東京都環境公社
(東京都地球温暖化防止活動推進センター)



【高断熱窓・ドア】

主な助成対象の要件

- 共通
 - ・都内にある既存住宅であること。
 - ・1つ以上の居室において、全ての窓について高断熱窓を設置すること。
 - 窓：国の断熱リフォームに係る支援事業にて補助対象となっている製品を使用すること。
 - ドア：熱貫流率が $3.49\text{W}/(\text{m}^2 \cdot \text{K})$ 以下であることを証明できる製品を使用すること。
- ※その他要件については要綱、手引きをご確認ください。

助成対象者

- ①既存住宅の所有者（個人・法人）又は集合住宅の管理組合
- ②①と共同で申請するリース事業者

助成対象経費

高断熱窓・ドアの設置に係る材料費と工事費の合計

【熱利用機器】

主な助成対象の要件

- 共通
 - ・都内にある住宅において新規に未使用品を設置すること。
 - 太陽熱利用システム：
 - ・自然循環型（太陽熱温水器）ではないこと。
 - ・集熱器が日本産業規格のJIS A 4112に規定する基準相当の性能を持つものとして公社が認めるもの
 - 地中熱利用システム：
 - ・クローズドループ型であること。
 - ・暖房時エネルギー消費効率（定格COP値）が3.7以上であるもの
- ※その他要件については要綱、手引きをご確認ください。

助成対象者

助成対象機器の所有者（国、地方公共団体及び外郭団体等の公的な団体は除く。）

助成対象経費

機器費、工事費

【お問い合わせ先・申請書提出先】



クール・ネット東京

公益財団法人東京都環境公社

東京都地球温暖化防止活動推進センター（愛称：クール・ネット東京）

〒163-0810 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル10階

受付時間：月曜日から金曜日まで（祝祭日及び年末年始を除く。）の9時から17時まで

【高断熱窓・ドア担当】

電話：03-5990-5066

H P：https://www.tokyo-co2down.jp/individual/subsidy/window_door/index.html



【熱利用機器担当】

電話：03-5990-5086

H P：https://www.tokyo-co2down.jp/individual/subsidy/heatutilization_machine/index.html



東京都環境局